

初開催

脱炭素ソリューションを持つ企業が集まる

市内中小企業向けビジネス交流会を 3 月 12 日に開催いたします

交流会への参加申込みがスタート。締切は 3 月 9 日まで。

川崎市では、市内中小企業の脱炭素化を地域ぐるみで支援する「川崎市脱炭素経営支援コンソーシアム」の取組の一環として、市内の企業が省エネ・再エネ導入・設備更新などの、すぐに使える脱炭素ソリューションを学び、相談ができる交流会として「脱炭素ソリューション Meetup～すぐに使えるヒントが見つかるピッチ&交流会～」を、3 月 12 日（木）に開催いたします。市内の中小企業を対象に本交流会への参加申込を、2 月 12 日（木）10：00 から開始いたします。

脱炭素経営は、エネルギーコストの削減や企業価値の向上など、経営課題の解決につながるビジネスチャンスでもあります。市内中小企業が脱炭素経営に取り組むことにより、地域における脱炭素化の促進や市民の皆様の行動変容にもつながることから、近年ますます重要性が高まっています。本イベントでは、「すぐに使える脱炭素ソリューション」を持つ企業と、市内中小企業をつなぐ新たな取組として、省エネ・再エネ・設備更新など、現場で取り入れやすいソリューションを持つ企業・団体が、短時間で要点をまとめてプレゼンテーションします。交流会では個別相談も可能です。



1. 開催日時・会場

日時： 令和 8 年 3 月 12 日（木）15:45～17:30（受付 15:30～）

会場： 川崎市役所 本庁舎 2 階ホール（川崎区宮本町 1 番地）

2. 募集内容

対象： 川崎市内の中小企業（定員：50 名）

参加費： 無料（事前申込制・対面開催）

申込フォーム： <https://logoform.jp/form/FUQz/1207825>（応募締切：3 月 9 日(月)17:00）

3. プログラム

◆ 脱炭素ソリューションを持つ企業からのピッチ（順不同）

1. ウイングアーク 1 s t 株式会社：排出量・エネルギー使用量の見える化
2. ENECHANGE 株式会社：再エネ電力導入支援
3. ダイキン工業株式会社：空調設備の省エネ
4. 株式会社リコー：プラ廃棄物の分別
5. 独立行政法人 中小企業基盤整備機構：中小企業向け省エネ支援
6. TOPPAN 株式会社：スマート点検支援サービス

◆ 交流会（ブース展示）

登壇者ごとに相談ブースを設置いたしますので、具体的な導入相談が可能です。

問合せ先

川崎市環境局脱炭素戦略推進室 高橋

電話 044-200-2364

川崎市脱炭素経営支援コンソーシアムについて

市内中小企業の脱炭素化を地域一体で進める目的で、令和５年９月に設立された連携体制です。金融機関、支援機関、市など計２６団体が参画しています。調査では、市内中小企業の多くが脱炭素化に「取り組めていない」状況であり、支援体制構築が喫緊の課題でした。川崎市はコンソーシアムという体制を作り、参画する金融機関や中小企業の経営支援を行う団体などの特性を掛け合わせた総合的な支援を実施しています。

▶詳細はこちらを御覧ください。 <https://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000158136.html>

< 取組内容一例 >

- 参画団体のネットワークを活かした連携体制の構築
- 金融機関や支援機関職員向けの脱炭素支援人材育成（研修・勉強会）
- 中小企業の排出量算定支援、削減計画策定支援、省エネ診断など伴走型の支援
- CO₂ 排出量算定ツール（Excel）や脱炭素経営事例集の提供
- 市の制度（川崎 CN ブランド、脱炭素化取組計画書制度 等）の活用支援

コンソーシアム参画団体 ２６団体（順不同）※令和８年１月末現在

■自治体（１団体）

川崎市

■金融機関（１９団体）

三井住友銀行、りそな銀行、群馬銀行、きらぼし銀行、横浜銀行、三井住友信託銀行、東日本銀行、神奈川銀行、阿波銀行、横浜信用金庫、川崎信用金庫、さわやか信用金庫、城南信用金庫、商工組合中央金庫、東京海上日動火災保険、日本政策金融公庫、静岡銀行、みずほ銀行、三井住友海上火災保険

■支援機関等（６団体）

川崎市工業団体連合会、川崎市産業振興財団、川崎商工会議所、川崎市地球温暖化防止活動推進センター、産業・環境創造リエゾンセンター、中小企業基盤整備機構

脱炭素ソリューションMeetup

～すぐに使えるヒントが見つかるピッチ&交流会～

2026年

参加
無料

3/12^木

15:45～17:30

定員50名

市内中小企業向け

会場

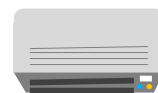
川崎市役所本庁舎 2階ホール
(川崎市川崎区宮本町1番地)

申込

下記QRコードからお申し込みください

省エネ・再エネ・設備更新など、現場で取り入れやすいソリューションを持つ大手企業から支援団体まで6者が集まり、それぞれの技術・サービスや支援メニューをわかりやすく紹介します。コスト削減につながる実践アイデアから最新技術まで、このイベントならではの“すぐ使えるヒント”が満載です。

イベント内容



① 脱炭素ソリューションピッチ 15:45～17:00

脱炭素分野の技術・サービスを有する6者が登壇し、1者10分（プレゼン7分＋質疑応答3分）で、導入効果や現場での活用ポイントを紹介します。すぐに役立つ具体的な情報が得られる内容です。

② 交流会 17:00～17:30

登壇企業や支援団体と個別に情報交換していただけます。導入相談や協業のきっかけづくりなど活発なネットワーキングの場を準備しています。パネル展示等を通じ、ソリューション企業の担当者から直接話を聞けるチャンスです。この機会をぜひご活用ください。

お問い合わせ

川崎市脱炭素経営支援コンソーシアム事務局
(環境局脱炭素戦略推進室 脱炭素化推進担当)
Tel 044-200-2169 FAX 044-200-3921
Email 30dtanso@city.kawasaki.jp

お申し込みフォーム



脱炭素ソリューションpitch登壇者

ウイングアーク 1st(株)



Excel脱却！脱炭素を最短で “経営の成果”にする方法

Excel管理の限界を7分で解決。
入力工数を削減し、Scope1-3と費用を可視化。
『次の一手』を数字で決める方法をご紹介します。

ENECHANGE(株)

ENECHANGE



「コスト削減」と「脱炭素」を両立する 電力調達の最適化支援とは

エネチェンジBizは、法人向けの電気料金見直しサービスで、完全無料で展開しています。40社以上の電力会社との提携を活かし、これまでに65,000件を超えるお見積り実績がございます。

ダイキン工業(株)



見える化と省エネ運用で進める空調の脱炭素

脱炭素社会を見据え、空調の導入だけでなく、省エネ運用やエネルギー管理をトータルにお任せいただけます。人手をかけずにエネルギー使用状況を見える化し、クラウド活用でムダを削減。専門家による継続的な省エネ支援で、コストを抑えながら、地域とともに安心・快適なまちづくりに貢献できます。

(株)リコー



プラ回収から始まる企業×地域共創

デジタルが支える廃プラ資源循環の新モデル

- ✓ 排出プラの「素材分別の支援」と「重量課題をクリアするための群の形成(近隣での共同回収)」をサービス提供
- ✓ プラスチックを地産地消で資源利用する“資源循環ループ”を構築

(独法) 中小企業基盤整備機構



貴社の脱炭素経営の挑戦に 私たち中小機構が伴走いたします！

私たち中小機構は、経済産業省系の公的な支援機関です。イチオシのメニューとして①気軽に使える「オンライン相談」、②現場でじっくり課題の深堀を行う「専門家助言」、③課題解決を強力に推し進める看板メニュー「ハンズオン支援」をご紹介します！

TOPPAN(株)



スマート点検支援サービス「e-Platch」を 活用した点検効率化・ロス改善への取り組み

ZETAによる死角のない無線通信ネットワークを活用し、後付け設置可能なセンサーで様々な点検データを自動収集するe-Platchの概要と、そのデータを活用したTOPPANのロス改善、省エネ事例についてご紹介します。

川崎市脱炭素経営支援コンソーシアム

川崎市脱炭素経営支援コンソーシアムとは、市内中小企業の脱炭素化を、川崎市、金融機関、支援機関等、多様な主体が連携して促進するために令和5年9月に設置した組織です。